

■ 各班の議論より「全体の理念に関わるキーワード」の抽出

1 班

- ・水の豊かな街
- ・自然エネルギーの利用
- ・災害対応型の駅
- ・若い人でも気軽に立ち寄れるようなもの、空間が欲しい

2 班

- ・高次元の文化・場が生まれてくる緑地
- ・緑の多い街に 街路樹には広葉樹を
- ・高齢者も若者も集える
- ・ゆったりくつろぐ、小さな公園
- ・水が豊かな町
- ・ここが山口と実感できる場所

3 班

- ・子ども連れが楽しめる場所
- ・皆がゆっくりした時間を過ごせる場所
- ・JRを使わない人も行きたくなる、過ごしたくなる場所
- ・森や池など、自然的なもの
- ・長い時間快適にボーっとできるところ
- ・朝夕は学生・通勤者、昼はシニアの方、子ども、お母さんの交流の場
- ・スルーからステイへ！

4 班

- ・鉄道の町をアピール、SL の活用
- ・山口の玄関、滞まる場所が欲しい
- ・ブランドショップ、インフォメーションの充実
- ・子ども達の元気な声が響く、駅前広場

5 班

- ・人と情報が集まる場所
- ・駅まるごと博物館
- ・通過させないとどまる場所
- ・生み出す森

6 班

- ・人が集える茶店のような場所
- ・映像情報発信拠点

7 班

- ・地域の人々の活動が見える場所
- ・車優先のシステムに一石を投ずるようなシステムづくりのお手本となるまちづくり
- ・自然と人工がうまく融合された場所
- ・水を利用したまちづくり、親水公園
- ・水と木と光と土、あらゆる自然、滝、噴水、緑など、自然の感じられるものをフルに駅前に
- ・30年後の新山口駅をイメージした方が良い

8 班

- ・20年後の新山口駅のあるべき姿を考えた方が良い
- ・駅周辺で、小郡をアピールできるような祭りがあれば
例) 昔の七夕ちょうちん祭り

9 班

- ・スルーからステイへ
- ・山口ならではのもの
- ・県内の資源を駅に取り込む
- ・森、池など、自然が感じられる「生まれる森」

■ 抽出したキーワードを総合した、全体のイメージ

◎ 人と情報と活動が集まるまち

- ・山口の情報が集積するまち
- ・人が集まる茶屋のようなまち
- ・地域の人々の活動が見える場所
- ・皆がゆっくりとした時間を過ごす町

◎ 水と緑が豊かなまち

- ・自然と人工がうまく融合されたまち
- ・水を利用したまち
- ・緑あふれるまち
- ・生み出す緑

◎ ここが山口と実感できるまち

- ・地域の歴史・文化、鉄道の歴史・SL
- ・県内ブランドショップ
- ・県内の資源を駅に取り込む